

## 神戸海軍操練所 150年 勝海舟の玄孫が祝福

2014.8.31 02:24

勝海舟の発案で神戸に置かれ、坂本龍馬が学んだ海軍士官の養成機関「神戸海軍操練所」が、ことし開設から150年となり、神戸市で30日に記念式典が開かれた。出席した勝の玄孫の高山みな子さん（52）＝神奈川県鎌倉市＝は「どのような気持ちで神戸に操練所をつくったのか。先祖に思いをはせました」と語った。

操練所は幕臣だった勝の進言で、江戸幕府が1864年に生徒の募集を始めた。太平洋横断の際、勝が船長を務めた軍艦「咸臨丸」の水兵や船大工が開設に関わった。

倒幕派も生徒として受け入れたことから、幕府が1年で解散を決定。その後も、施設を維持するために神戸に残った船大工もあり、1866年に建物が英国領事館に転用された後、従業員として働いたとされている。



「神戸海軍操練所」の開設150年記念式典で記念碑に花を手向ける勝海舟の玄孫の高山みな子さん＝30日午後、神戸市